

「ほっといたらあかんやん！第14回大阪湾フォーラム」の概要

○日 時 平成30年2月24日（土）10:00～17:00

○場 所 大阪府立青少年海洋センター

○主 催 大阪湾見守りネット、（一財）環境事業協会、大阪湾環境保全協議会、
国土交通省近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所

2月24日、大阪府立青少年海洋センターにおいて、第14回大阪湾フォーラムが開催されました。CIFER・コアは後援団体として参加し、研修棟1階で活動内容等を紹介するパネルを展示しました。

展示会場では、中学・高校生をはじめとした各団体のポスター展示が行われ、「大阪湾生き物一斉調査」でCIFER・コアとともに深日漁港干潟を調査している岬中学校科学部の生徒達が、観察結果を模造紙、カード、パソコンなどにまとめ、発表しました。

午後は、地下の宿泊管理棟食堂前にステージが設けられ、「森里川海をつなぐ」シンポジウムが開かれました。「アマモ」や「アマモ場」を象徴的なキーワードとして海の自然再生・保全を目的としている全国的な大会「全国アマモサミット」が、平成30年11月3日～4日阪南市で開催されます。それを意識した内容になっており、水野阪南市長自らが「全国アマモサミットin 阪南」のPR講演を行っていました。また、西鳥取小学校3年生約20名の発表などもあり、会場は賑わっていました。



◆ 会場受付の様子



◆ CIFER・コア活動パネル



◆ 岬中学校活動パネル



◆ 西鳥取小学校発表の様子